

## 独自開発の空調・換気製品により、環境負荷低減に貢献 アジアを中心にグローバルに展開

1996年設立。熊本県熊本市に本社を置き、国内のみならず海外（中国・台湾・韓国）にもグローバルに拠点を有する。温室効果ガス排出抑制を目指し、省エネ機器を独自開発する製造販売メーカー。輻射冷暖房技術による画期的な空調システム「ecowin」を開発し提供。国内外の企業と提携し、これまでに国内外に多くの省エネ空調を納入した実績を持つ。また、ヒートポンプ技術を応用した世界初の高機能換気システム「ecowinエアー」を発表し、画期的な抗ウィルス対策を実現。

所在地 熊本県熊本市中央区水前寺2丁目17番7号  
電話／FAX 096-381-7033／096-381-7035  
URL <http://www.ecofactory.jp>  
代表者 代表取締役社長 村上 尊由

設立 1996年  
資本金 4,350万円  
従業員数 24人



### 独自技術により、快適性と省エネ性を両立した次世代空調システム

「ecowin」シリーズは、輻射冷暖房パネル、高機能換気システム、給気レジスター、フィルターなどを独自に開発し、大幅な省エネ効果と共に健康快適性を実現している。輻射冷暖房パネル「ecowinパネル」は輻射の原理を応用した風も音もない空調システムである。熱源機によってつくられた冷温水をパネルへ循環させることで、暖房時は遠赤外線によって人や物を直接的に暖め、冷房時は周辺の物質の熱を奪い冷やしていく。「ecowinハイブリッド」は、エアコンを熱源とした世界初の輻射冷暖房パネルとして、2014年に発売開始し、一般住宅から体育館など大空間まで、全国に拡がっている。



体育館での導入事例

### 人にも環境にも優しい画期的な高機能換気システムおよびレジスターで感染症対策に貢献

「ecowinエアー」はエアコンに取付が可能なヒートポンプ技術を応用した高機能換気システムである。外気の温度調節や流入空気の清浄化を行って室内へ供給することにより、省エネ効果、高い換気能力、汚染物質の排除や除湿も可能。外気を除湿して給気するため、夏場は熱中症のリスクを抑え、カビなどの発生を抑制する。リフォーム対応も容易であるため、避難所施設の空調化の推進により、避難所での感染症の対策としても十分に見込める。給気レジスター「ecowinレジスター」は従来の給気レジスターと比べ給気量を2.5倍に増やすことができる。「ecowinエアー」と併用することで、感染症対策に大きく貢献ができる。



ecowinエアーの屋内設置事例

### アジアを中心海外にも製造・マーケティング拠点を持ち、グローバルに展開

中国に合弁会社を設立し、製造およびマーケティングの拠点として、アジアにおける事業拡大に取り組んでいる。台湾および韓国には販売総代理店を有しており、台湾総代理店を通じて、シンガポール、カンボジア、トルコへの販売実績があり、積極的な海外ビジネスを展開している。昨今、新型コロナウイルス感染拡大による感染症予防や対策意識の高まりを受け、海外への抗ウイルスフィルター等の展開も推進している。国内では中国・韓国などからの海外人材を積極的に採用し、社内でのダイバーシティも推進している。



海外での導入事例